

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 平成27年 7月 日 策定

平成31年 4月 1日 修正

成果報告 令和 2年 5月31日 報告

担当課

産業振興課

補助金等の名称	佐倉市商店街空き店舗等出店促進補助金						
予算科目	一般会計	款	6	項	1	目	2
予算事業名	街中にぎわい推進事業						
実施計画の位置づけ	魅力ある商業地を形成します						
補助金分類							
国県補助の状況	国付・県付・国直接・県直接・国県補助なし					千円	
交付先	市内商店街の空き店舗等へ出店する者						
支出根拠規定	佐倉市商店街空き店舗等出店促進補助金交付要綱						
補助の目的	商店街の空き店舗等の利用促進により、商店街の活性化を図る。						
補助の効果	商店街の魅力の増加、来街者の増加が期待できる。						
補助対象事業の 具体的内容	市内商店街の空き店舗・空き家を使って事業を行う者に対し、店舗改装費・設備導入費・店舗賃借料の一部について補助金を交付する。						
対象経費及び補助率	(対象経費)店舗改装費・設備導入費・店舗賃借料 (補助率) 1階部分使用:補助対象経費の1/2(創業者:上限100万円、創業者以外:上限50万円) 1階部分以外使用:補助対象経費の1/4(創業者:上限50万円、創業者以外:上限25万円) ※ただし、1階以外の使用は創業者又は飲食店・宿泊業を始める方に限る。						
補助金額の根拠	県内他市の実施状況等を参照とする。						
備考							
1/2を超えて補助、設 立5年を超えて運営費 補助する理由							
その他							
補助期間	平成27年8月1日～令和2年3月31日						

補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課		産業振興課	
補助金等の名称		佐倉市商店街空き店舗等出店促進補助金			
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値		決算額 〔千円〕	各年度成果値
	2,000	2～4件に対し補助実施		1,727	3件に対し補助実施
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	年度途中から始めた制度であるが、目標を達成することができた。まだ制度の周知不足の面があり、チラシを作成するなどし、周知を実施したい。				
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値		決算額 〔千円〕	各年度成果値
	3,000	2～4件に対し補助実施		2,500	3件に対し補助実施
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	対象業種の拡大を図り使いやすさを向上させた。年度末にチラシ作製を行ったので、今後活用し周知に努めたい。				
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値		決算額 〔千円〕	各年度成果値
	4,000	2～4件に対し補助実施		2,763	3件に対し補助実施
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	チラシ配架等により問い合わせは増加傾向にあるが、エリアによって対象外となるケースもある。創業支援の観点から、エリア拡大等の改正を検討する必要がある。				
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値		決算額 〔千円〕	各年度成果値
	5,000	2～4件に対し補助実施		2,000	3件に対し補助実施
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	補助金利用の相談ケースで対象エリアから外れていたため、補助対象外となる場合もいくつか見られた。H31年度より対象エリア拡大を行い、以前より使いやすい制度とするべく改正を行った。				
令和元年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値		決算額 〔千円〕	各年度成果値
	5,000	2～4件に対し補助実施		3,555	6件に対し補助実施
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	本年度より制度改正を行い、市内全域を補助制度の対象としたため、申請件数が増加した。今後も、創業者に広く制度を利用してもらうために引き続き制度周知を行っていく。				
計画期間終了後の最終的な目標値		平成31年度までに概ね15件程度の開業支援を目標とする。			
計画期間終了後の最終的な成果値		平成27年度から令和元年度までの5年間で、18件の空き店舗等を活用した出店支援を行った。			